

都立中央図書館「知っていると便利」資料案内編



日本の古典を探すには

江戸時代までに書かれた日本の古典を探すための資料を紹介します。

【1 『国書総目録』と関連図書】

タイトル、著者 (出版社、出版年)	解 題	請求記号	配置 場所
『国書総目録』補訂版 全8巻+「著者別索引」 (岩波書店 1989-1991)	国初から慶応3(1867)年までに日本人が著編撰した50万を超える和文・漢文書籍の総合目録。旧版(1963-1976刊)以降判明した追加・訂正が行われている。見出しは書名の50音順。別称・分類・著编者・成立・所蔵先・活字版等の情報が記されている。第8巻に「叢書目録」と「補遺」を収録。別に、「著者別索引」がある。記載されている所蔵先は旧版発行当時の情報のため、各巻にある「図書館・文庫一覧」で再確認が必要。なお、所蔵先が「(日比谷)」となっている資料は、現在、都立中央図書館特別文庫室で所蔵している。	R0251/ 3002/ 1~9	3階 Aゾーン
『古典籍総合目録』全3巻 国文学研究資料館編 (岩波書店 1990)	『国書総目録』の続編。国文学研究資料館作成の古典籍総合データベースに基づき、1998(昭和63)年度入力分までの約43,000点を収録。活字翻刻本の情報は掲載されていない。第3巻は『書名索引・著者名索引』。	R0251/ 3003/ 1~3	3階 Aゾーン
『国書人名辞典』全5巻 市古貞次〔ほか〕編 (岩波書店 1993-99)	『国書総目録』収録の著编者のうち、伝記が判明した人物約3万人について解説した辞典。見出しは人名の50音順。第5巻は「補遺・索引」。	R2813/ 3098/ 1~5	3階 Bゾーン
『国書読み方辞典』 植月博編 (おうふう 1996)	『国書総目録』や『日本古典文学大辞典』(いずれも岩波書店)などに掲載の資料名、日本古典関係の人名の読み方を調べることができる。配列は、頭文字の画数順。	DR0251/ 3020/ 96	書庫

【2 著者名や書名の読み方を調べる】

タイトル、著者 (出版社、出版年)	解 題	請求記号	配置 場所
『日本史人名よみかた辞典』(日外アソシエーツ 1999.1)	古文書等に記された、古代から幕末までの日本人の読み方が調べられる。神名、架空、伝承名、一部外国人名を含む 68,000 件を収録。配列は、人名見出しの親字の画数順。	R2813/ 3274/ 99	3 階 Bゾーン
『日本古典文学大辞典』 第 6 巻 (岩波書店 1985)	p.367-382 に「難音訓一覧」があり、難読の書名や人名が掲載されている。配列は書名・人名の頭字の画数順。	RJ033/ 21/ 6	3 階 Cゾーン
『古典文学作品名よみかた辞典』(日外アソシエーツ 2004)	近世以前に成立した文学作品および関連の漢籍の一部、仏教書、語学書、芸術書などの読み方を調べることができる。配列は作品名の頭字の画数順。	R910.33/ 5007/ 2004	3 階 Cゾーン

【3 日本の古典を探すための主な資料】

『日本古典籍書誌学辞典』 井上宗雄 [ほか] 編 (岩波書店 1999)	近世以前の和書や関連のある漢籍に関する書誌学用語を中心に、古写本、古筆、書肆、蔵書家名などを項目として採録。「古典籍便覧」としても活用できる。事項、人物、作品等、約 3,400 項目の 50 音順配列になっている。	R020.2/ 5002/ 1999	3 階 Aゾーン
『全集・叢書細目総覧』 全 3 巻 国立国会図書館参 考書誌部編 (紀伊国屋書店 1973-89)	「第 1 巻 古典編」、「古典編索引」、「古典編・続」から成る。国立国会図書館蔵書を基に、明治以降、1985 年 (昭和 60) までに刊行された、日本人の手になる全集・叢書、約 2,000 種に収録されている細目集成。配列は全集・叢書名の 50 音順。「古典編索引」では「第 1 巻 古典編」収録の作品名を総覧でき、どの全集類に収められているかがわかる。巻末に「難読索引」がある。「古典編・続」は、第 1 巻刊行以後の新たな内容細目総覧とその索引を収録。	R0270/ 2/ 3	1 階 ホール
『古典文学全集・翻刻書・ 研究書総目録』(日外アソ シエーツ 1996)	1868 年 (明治元) から 1995 年 (平成 7) までに日本国内で刊行された日本文学 (古代～近世) に関する全集・翻刻書・復刻本・影印本・研究書・注釈書などを収録。「著者名索引」と「事項名索引」がある。	RJ031/ 3025/ 96	3 階 Cゾーン

タイトル、著者 (出版社、出版年)	解題	請求記号	配置場所
『国文学複製翻刻書目総覧』 市古貞次，大曾根章介編 (日本古典文学会 1982)	1868年(慶応4)までに日本人の著編撰訳した書籍のうち、1945年(昭和20)8月から1986年(昭和61)12月までに刊行された日本文学と、それに関連のある書籍の複製・翻刻等を総覧した目録。1965年(昭和40)以降の日本文学関連の活字本については、『国書総目録』以降の情報を補うことができる。配列は書名のヨミの50音順。巻末に「収載叢書全集一覧」「収載雑誌紀要一覧」がある。	RJ031/ 26C/ 82	3階 Cゾーン
『国文学複製翻刻書目総覧』続 市古貞次，大曾根章介編 (貴重本刊行会 1989)		RJ031/ 26/ 2	
『日本古典文学大辞典』 全6巻 (岩波書店 1983-85)	近世末までの日本文学全般、日本語学、関連分野の研究成果を集成編纂した辞典。事項、人物、作品、編著等、約13,000項目を50音順に配列。作品、編著の項目では、複製・翻刻も紹介されている。第6巻に「総索引」「難読訓一覧」がある。	RJ033/ 21/ 1~6	3階 Cゾーン
『日本古典文学大事典』 大曾根章介〔ほか〕編 (明治書院 1998)	上代から近世までの日本文学と隣接分野を対象とし、主要な作者名・芸名・書名・作品名・事項など約8,000項目を50音順に配列。翻刻・影印・複製は、資料として有効なものを、参考文献は主要なものが掲載されている。	R910.20/ 6082/ 1998	3階 Cゾーン
『日本古典文学全集・内容総覧』(日外アソシエーツ 2005)	1945年(昭和20)から2004年(平成16)までに刊行が完結した全集104種1,904冊から43,899件の日本古典文学作品、解説・資料類を記載した内容細目集。	R910.31/ 5010/ 2005	3階 Cゾーン
『日本古典文学全集・作品名総覧』(日外アソシエーツ 2005)	上記「内容総覧」の作家名索引と、作品名を50音順編集したもの。収録されている全集をたどることができます。ただし、和歌・俳句、書簡等は収録されていない。	R910.31/ 5011/ 2005	
『日本古典文学研究史大事典』西沢正史，徳田武編 (勉誠社 1997)	上代から近世までの日本文学の作品、作家、事項等についての研究史を集大成した事典。時代別・ジャンル別に構成した各項目中を概要、研究史、展望・問題点に分け、研究の指針となるよう解説しており、影印・翻刻・注釈、参考文献情報が記されている。	910.36/ 5003/ 1997	3階 Cゾーン
『日本古典文学案内 現代語訳・注釈書』(日外アソシエーツ 2009)	上代から近世までの日本文学の現代語訳・注釈書を、作品別・作家別にまとめた目録。	R910.31/ 5023/ 2009	3階 Cゾーン

タイトル、著者 (出版社、出版年)	解題	請求記号	配置場所
『日本随筆辞典』 (東京書籍 1986)	未刊・既刊を問わず、江戸時代を中心に随筆約2,400点を収録し解説した辞典。特定分野に重点をおいて記された随筆には、地誌、風俗等の分類が付されている。各項目には写本・板本・自筆本の所在や翻刻の記載もある。見出しの50音順配列、巻末に「著者別書名索引」がある。	RJ450/ 27/ 86	3階 Cゾーン
『日記解題辞典 古代・中世・近世』馬場萬夫編 (東京堂出版 2005)	平安時代から江戸時代末期までの主要な日記500余を選び、基本的事項を解説したもの。	R210.03/ 5040/ 2005	3階 Aゾーン
『日記文学事典』 (勉誠出版 2000)	古代・中世を重点として、上代から近世までの日記文学作品と関連する作品を対象に作品・作家・事項等を項目に立てて解説。各項目中に影印・翻刻・注釈・参考文献等の情報も記載されている。巻末に50音順の「項目索引」がある。	R915.03/ 5001/ 2000	3階 Aゾーン

【4 古典が収録されている主な文学全集】

『日本古典文学大系』 全100巻 (岩波書店 1963-69)	注釈が掲載されている。2冊の「索引」(請求記号：RJ800/N6855/N2-1~2)があり、1~66巻と67~100巻に分かれている。	RJ800/ N6855/ N1-1 ~100	3階 Cゾーン
『新日本古典文学大系』 全105巻 (岩波書店 1989-2005)	注釈が掲載されている。「総目録」(請求記号：J800/3001/106)がある。配列は巻号順。各巻の構成がわかる。	J800/ 3001/ 1~105	3階 Cゾーン
『新編日本古典文学全集』 全88巻 (小学館 1994-2002)	注釈および現代語訳が記載されている。全集全体の索引は無いが、各巻の最終ページに全体の巻構成が掲載されている。	J800/ 3007/ 1~88	3階 Cゾーン

<インターネット情報紹介>

・「日本古典籍総合目録データベース」(URL:<http://base1.nijl.ac.jp/~tkoten/>)

国文学研究資料館 (URL:<https://www.nijl.ac.jp/>) で公開している、日本の古典籍の総合目録(一部、漢籍・明治本を含む)。『国書総目録』、『古典籍総合目録』(いずれも岩波書店刊)、国文学研究資料館所蔵の和古書目録データ・マイクロ資料目録データが収録されています。書名、著者名、分類、年代から検索できる、古典籍の書誌・所在情報を著作及び著者の典拠情報と共に表示されます。

レファレンスサービス(調べもの相談)のご案内

探している資料が見つからない…。調べ方が分からない…。そんなときは図書館に相談!

来館

1F「総合案内・相談カウンター」

電話

03-3442-8451 相談係まで

メール

都立図書館ホームページ↑

